

工業電設北上

冷暖房費を30%節約

エコシルフィ 115施設が導入

好評

【仙台】北上電設工業(本社〓宮城・石巻市、高橋悌二郎社長)の冷暖房環境を向上させるシステム「エコシルフィ」が金融機関に好評だ。09年8月末で北国銀行や碧海信用金庫(増田昌史理事長)など64の金融機関や関連団体が導入。設置施設は115となった。

「環境意識が高まってきたこの3、4年で導入が増えてきた」(高橋社長)という。

エコシルフィは、00年から販売。天井に取り付けたファンで直線気流を発生させ、室内空気を強制対流させるシステム。室内温度のムラを解消して一定温

度に保つ。冷暖房費も最大30%節約できる。02年には省エネルギーセンター主催の「省エネ」で特に好評。金融機関

「ネ大賞」を受賞した。北海道や北陸など、寒暖の差が激しい地域

は、広くて天井が高い店舗が多く、冷暖房効率が悪い。自然触媒の効果を発揮し、自動的に室内を隅々まで消費できる。7月には実用新案も取得した。同社は、高気密・高断熱構造の施設など、臭いがたまりやすい施設での受注を見込んでいる。

今年5月には、消臭機能付きのエコシルフィを開発。自然触媒の効果を発揮し、自動的に室内を隅々まで消費できる。7月には実用新案も取得した。同社は、高気密・高断熱構造の施設など、臭いがたまりやすい施設での受注を見込んでいる。